

2023年10月30日

岡山県知事
伊原木隆太 様

日本共産党岡山県議会議員団
団長 森脇 久紀

吉備中央町円城浄水場で有機フッ素化合物(PFAS)が検出された問題について

住民の命と健康を守るため日々ご尽力いただいていることに敬意を表します。

さて、吉備中央町の円城浄水場において有機フッ素化合物(PFAS)が検出された問題について、県としても水質検査や発生源調査等、住民の不安解消にご尽力いただいていることにも敬意を表します。そのうえでこの間、住民の方々から伺った声をもとに、以下の点について要望させていただきます。

記

1. 血中の PFAS 濃度測定を要望する声が多数あります。現時点では血中濃度と健康被害の関係が明確でないだけに、そのデータを行政が収集・蓄積する点でも、また個人の健康管理に生かすうえでも、希望者に対し PFAS の血中濃度測定を実施してください。
2. 何が原因なのか、他の地域にも広がらないか心配の声もあります。引き続き河川水や地下水の PFAS 濃度測定をおこない、場合によっては土壌の測定も実施し、専門家の力も借りながら発生源の特定に努めてください。
3. 「井戸水だから安心」という方もおられました。飲用等に使用している井戸水の検査を実施していることを幅広く周知し、迅速に検査をしてください。地下水の流れがわからないので、検査は町内（特に旧加茂川町内）の希望する方全員を対象にしてください。
4. ふるさと米のキャンセルや出荷した農作物が返品されるなど売り上げに影響が出ており、さらに大きくなる可能性もあります。畑のかんがい用水は問題になっているダムとは別のダムを水源にしていること等を周知するなど、県としても風評被害をなくすよう努力してください。農作物の売り上げ減少に対し、その補償や支援策を講じてください。
5. 水道水を使用した加工品も返品されています。食品加工事業者に対しても損失への補償や経営支援などをおこなってください。
6. 飲食店や商店への影響を聞きとり、損失補填や営業支援など対策を講じてください。
7. 異常な測定値を気づかなかつた町に一義的な責任がありますが、特に命や健康に関わる

資料等については、入念に点検するよう全庁的に注意喚起してください。

以上